

令和5年度 大田区立蒲田中学校 学校経営計画

＜目指す学校像＞

これからの中を担う生徒に、やり抜く力を育み、生徒・保護者・地域から信頼される学校

＜目指す生徒像＞

- ・主体的に考え、正しく判断し、積極的行動できる生徒
- ・目標に向かって努力を続け、失敗を恐れず前向きに取り組み、成し遂げる力をもった生徒
- ・よりよい社会人になるために社会に貢献できる生徒

＜目指す教師像＞

- ・公務員として法令順守、服務の厳正の徹底。
- ・生徒の生命・安全を守り、人権尊重を心がける。
- ・組織の一員として自己の役割や責任を果たす。
- ・自己研鑽に励み、互いに学び合い、高め合う。
- ・生徒一人一人に丁寧な指導をする。

確かな学力の定着・向上

＜「できる」「わかった」という達成感・成就感を味わえる授業展開＞
タブレット・ICT機器の活用、習熟度別少人数指導の充実

＜基礎的・基本的な知識・技能の習得＞

繰り返し学習や学び直し学習等の徹底、放課後・長期休業中の補習教室の充実、家庭学習の習慣化

＜主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善＞

思考力・判断力・表現力等を各教科等における習得・活用・探究という過程において育成

＜学校経営の基盤＞

- 適切な教育課程の編成・実施。各教科等標準授業時数確保及び管理を周知徹底
- 生徒一人一人を輝かせる。
- 生徒の安全・安心を第一に考え、危機管理の徹底を図る。
- 組織的に教育活動を展開する。
- 家庭・地域との相互の連携を深めるとともに、開かれた学校づくりの実践に努める。

体力の向上

＜コオーディネーショントレーニング地域拠点校の実践＞

体育授業の体つくり運動や補助運動の運動内容に時間走・体幹トレーニングの導入、運動部活動での取組・指導方法の工夫・改善 投力・持久力の向上

＜取組の充実＞

「一校一取組」運動の指導の工夫及び東京都統一体力テストの実施方法の工夫・調査結果を基に効果的な体育的取組の実施

＜健康と安全への理解・態度や習慣の育成＞

健康教育、食育の推進、生活習慣や運動習慣の定着、家庭と連携した日常生活における身体活動量の増加

豊かな心

＜人権教育や道徳教育の充実＞

いじめを許さない、いじめのない学校づくりを目指した組織的な指導を推進（いじめの未然防止・早期発見・早期解消）
学校・家庭、地域が連携した道徳授業地区公開講座の充実・特別の教科 道徳の授業改善・評価の充実

＜基本的な生活習慣・規範意識の確立＞

挨拶、学習規律の徹底、時間を守る、提出物の期限厳守
「早寝・早起き・朝ごはん」推進月間における家庭との連携

＜思いやりの心と社会性の育成＞心の教育の推進、ボランティア活動・地域行事への参加

＜不登校・不適応への対応＞家庭や関係機関と連携した組織的な対応

＜特別支援教育の充実＞サポートルームにおける巡回指導教員による特別な支援を必要とする生徒への少人数・個別対応の推進

教育目標

人権尊重を基調とし、持続可能な社会の担い手としての生きる力を目指し、健康で調和のとれた生徒を育むことができるよう、次の目標を定める。

- 考えて行動する ○ まじめに学習する ○ 助け合い協力する

- ・オリンピック・パラリンピック東京2020大会のレガシーとして、「ボランティアマインド」「障害者理解の促進」に取り組み、「思いやりの心を育てる取組」、「互いを認め合う教育」を推進するとともに、共生社会の中で多様性を尊重し、互いに助け合い支えあっていく態度を養う。
- ・保護者・地域に開かれた学校づくりを推進するために、学校公開や学校ホームページ<https://www.ota-school.ed.jp//kamata-js/>等の充実を通して積極的な情報発信を行う。